| 学校番号 | 104 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 古典探究 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 精選古典探究　古文編・漢文編　（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | 読んで見て聞いて覚える　重要古文単語 315 四訂版（桐原）<br>必携　完成古典文法　改訂版（尚文）<br>必携　古典文法練習ノート（尚文）<br>基礎から解釈へ　漢文必携　五訂版（桐原）<br>基礎から解釈へ　漢文必携　五訂版　チェックノート（桐原）<br>大学入試　国語頻出問題 1200　五訂版（いいずな）<br>新共通テスト対策　決戦国語完成 40（尚文）　改訂<br>短期集中シリーズ　古文ノート和歌編　改訂版（桐原） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文の文法や単語の意味、古典常識などの基礎的な知識と、入試問題に対応できる力を身につけましょう。
・授業では、物語・説話・随筆・和歌などいろいろなジャンル、時代のものを取り上げます。内容理解に加えて、登場人物の心情や筆者の考えなど理解を深めてください。
・漢文は、長編に挑戦して、句形や助字の意味など基本的な理解と、壮大な漢文の世界を知ってください。
・古典学習に積極的に取り組み、生涯にわたって古典に親しみ、昔の人々の生活や考えへの理解を深めましょう。

2　学習の到達目標

・学習を通じて、語彙力や古文単語、漢文句形などの知識を身に付けて、内容理解を深める。
・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を養う。
・様々な文章や作品に触れ、自己のものの見方、感じ方、考え方を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。 | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 説話に表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえて，考えを深める。<br>［教材］ 説話2<br>『発心集』<br>【蓮華城、入水のこと】 | a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，文章の種類とその特徴について理解を深めている。古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。<br>b:「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉え，古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。<br>c: 積極的に説話に表れているものの見方,感じ方,考え方を捉え,今までの学習を生かして,人間・社会・自然などに対する自分の考えを深めようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 作品の背景を踏まえながら日記を読み，内容の解釈を深める。表現に注意しながら読むことを通して，作品の特色を多面的・多角的に理解する。<br>［教材］ 日記2<br>『和泉式部日記』<br>【夢よりもはかなき<br>世の中を】 | a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。<br>b:「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。<br>c:積極的に作品の背景を踏まえながら日記を読み,今までの学習を生かして,内容の解釈を深めたり,作品の特徴を理解したりしようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 歴史物語を背景に注意しながら読み，作品についての理解を深める。<br>［教材］ 歴史物語2<br>『大鏡』<br>【道長、伊周の競射】 | a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。<br>b:「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。<br>c:積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ,今までの学習を生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 登場人物の行動や心情を読み取り，語彙を豊かにして文章にまとめる。<br>［教材］ 史話<br>『十八史略』<br>【赤壁之戦】 | a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b:「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。作品に表れているものの見方,感じ方,考え方を踏まえ,人間・社会・自然などに対 | 定期考査 | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | する自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c：積極的に本文の内容や厚生,展開を的確に捉え,今までの学習を生かして、登場人物の行動や心情を読み取り、人物像についてまとめようとしている。 | | | |
| 二学期 | 作り物語を多面的・多角的な視点から読み，作品についての理解を深める。<br>［教材］ 作り物語<br>『源氏物語』 紫式部<br>【なにがしの院】 夕顔 | a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。<br>b：「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。<br>c：積極的に作り物語を多面的・多角的な視点から読み,今までの学習を生かして,作品についての理解を深めようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わい，近体詩と古体詩の違いを理解する。<br>［教材］ 詩3<br>李白と杜甫<br>【秋浦歌】<br>【登岳陽楼】等 | a：古典の作品や文章に表れている，語句に意味や用法を理解し,古典を読むための語句を増やすことを通して,語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b：「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み,その内容の解釈を深め,作品の価値につい考察している。<br>c：積極的に漢詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わい,今までの学習を生かして,詩の発想の豊かさや,表現のおもしろさを理解しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 他の作品などとの関係を踏まえながら文章の内容を的確に捉え，考えを深める。<br>［教材］ 評論1<br>無名草子<br>【清少納言】 | a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。<br>b：「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。<br>c：積極的に他の作品などとの関係を踏まえながら文章の内容を的確に捉え,今までの学習を生かして自分の考えを深めようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 『史記』を読み，韓信の生き方を通して人間のあり方について関心を深める。 | a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | ［教材］ 史記 2<br>『史記』 司馬遷<br>【背水陣】 | b:「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。<br>c:積極的に文章のおもしろさを味わい,今までの学習を生かして自分に引きつけて人間のあり方について考察しようとしている。 | | | 振り返りシート |
| 三学期 | 設定や表現の特色を踏まえながら，作り物語の内容を的確に捉える。<br>［教材］ 作り物語 3<br>『落窪物語』<br>**【姫君の苦難】** | a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。<br>b:「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。<br>c:積極的に設定や表現の特色を踏まえながら作り物語の内容を的確に捉え,今までの学習を生かして,登場人物の心情を理解しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト | 定期考査<br>ノート<br>ワークシート | ノート<br>ワークシート<br>振り返りシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間